主要事業　4-2

**（１）2025年日本国際博覧会実業系高等学校魅力発信事業費【知事重点事業】**

**事業目的**　 世界各国から未来の技術が集まる大阪・関西万博において、実業系高校の生徒が主となり、メタバース空間

『大阪府立バーチャル高校』を活用し、万博テーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」に基づいた協働プロジェクト「ミニ万博」を実施することで、実業系高校の専門性をさらに高めるとともに、国内外の小中高校生・保護者等に広く万博の機運醸成を図る。

**当初予算額　　１３,０００千円（前年度13,000千円）**

**事業内容　メタバース空間を用いた「ミニ万博」の運営　【予算額：13,000千円】**

**・メタバース空間『大阪府立バーチャル高校』を用いた７回の「ミニ万博」の運営に係る業務委託費**

**①発表会、②パネルディスカッション・展示会　＜時期＞４月～７月　＜場所＞メタバース空間『大阪府立バーチャル高校』**

**③SDGsビジネスサミット　　　　　　　　　　　　 ＜時期＞７月30日　＜場所＞ギャラリーEAST**

**（２）2025年日本国際博覧会STEAM教育等推進事業費《一部新規》【知事重点事業】**

**事業目的**　　未来社会を担う子どもたちが学校の枠を越えて共に万博をテーマにした企画・運営を行う体験を通じて、未来社

会を創りあげる人材としての力のさらなる育成のため、府立学校の高校生がSTEAM教育の各分野を横断的に活用しながら万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を探究した成果を大阪・関西万博の「いのちの遊び場クラゲ館」において発表するとともに、万博テーマに関するパフォーマンスや展示、ワークショップ等を通じて国内外に向けて「世代の絆」を表現し発信する事業を実施する。

**当初予算額　　84,934千円（前年度4,300千円）**

**事業内容　　大阪府内の全自治体が参加して各地の魅力を発信する「大阪ウィーク（夏）7/24～8/3」等にお**

**いて、府内の学校に通う子どもたちが企画運営ならびに出演する催事**

**①　府立高校生プロデュース「いのち宣言」のワークショップ・展示・楽器演奏・ステージ発表**

**②　府立実業高校の特色を活かしたものづくり体験等**

**③　府立支援学校に在籍する児童生徒等の作品を組み合わせた集合作品（モザイクアート）展示**

**④　全国の小中高生が出演するダンスコンテスト**

**⑤　万博テーマと高校生の「好き」を掛け合わせた「いのちを高める」ワークショップ**

**⑥　和太鼓、書道パフォーマンス、長唄（三味線）などと世界の文化を融合させたパフォーマンス**

**⑦　軽音楽部に所属する生徒によるMusicFestival**

**⑧　お笑い、日本舞踊、手品、スピーチなどのパフォーマンス**

**＜時期＞7月29日、30日（大阪ウィーク夏）、８月17日、18日、23日**

**⑤のみ７月上旬～９月下旬**

**＜場所＞ギャラリーEAST[①②]、ギャラリーWEST[③]、ポップアップステージ南[⑥]、**

**大阪ヘルスケアパビリオン[①⑦⑧]、EXPOホール[④]、クラゲ館[⑤]**









